

# 研修レポート

トヨタ記念病院 研修医 2年目

新城市民病院で4週間、地域研修をさせていただきました。お忙しい中、ご指導くださった先生方、スタッフの皆様、ありがとうございました。

研修では主に総合診療科の初診外来を担当させていただきました。普段の病院での外来業務は救急外来での業務がメインで、緊急性の高い疾患に対する検査、処置がメインですが、新城市民病院での研修では経過の長い症状の方や、健診異常を指摘されて来院した方など、普段は経験できない症例を経験することができました。毎回の診察で、問診や身体診察を行い、鑑別疾患を挙げ、必要な検査を行う、ということの重要性を再確認しました。また、一度受診された方のフォローの診察も行いました。普段の業務では後日のフォローも専門科を受診してもらいますが、治療介入によってどのような経過をたどったのか確認することができ、また、治療方針の修正も行え、とても良い経験となりました。また、毎夕の振り返りカンファレンスでは、担当した全症例に対してのフィードバックを頂いて、問診や身体診察で抜け落ちていた点を指摘していただき、大変勉強になりました。出す検査の感度、特異度を考えてオーダーを行ったりと、これまでの診療でおろそかにしていた点についても、振り返るいい機会になりました。

作手診療所の実習では、主に高血圧や糖尿病の方の定期受診の外来を担当させていただきました。作手という場所柄、ご高齢の患者さんや、病院受診できる頻度が限られている患者さんばかりで、どれくらい厳密に治療を行うのか、どのくらいの頻度で受診してもらうのか、などを学ぶことができました。また、訪問診療にも同行しました。通院するのも大変な環境の患者さんの診察を通して、訪問診療の意義について学ぶことができました。また、病院では見られないような患者さんの穏やかな表情を見ることができたのがとても印象的でした。

EBM勉強会では、PECOに着目した論文の吟味の方法や、評価の方法などを教えていただき、異なる視点で論文を読むことができるようになりました。また、毎朝の勉強会で先生方にたくさんのお話をレクチャーいただいたり、UpToDate勉強会で日々の診療で生じた疑問を解決、共有する機会も設けていただいたりと、診療以外でもとても充実した日々を送ることができました。

診療に関することだけでなく、文献検索の方法なども詳しく学ぶことができ、研修医として大変勉強になる1か月間でした。新城市民病院で学んだことを今後の診療に活かしていきたいと思います。お世話になった皆様、本当にありがとうございました。